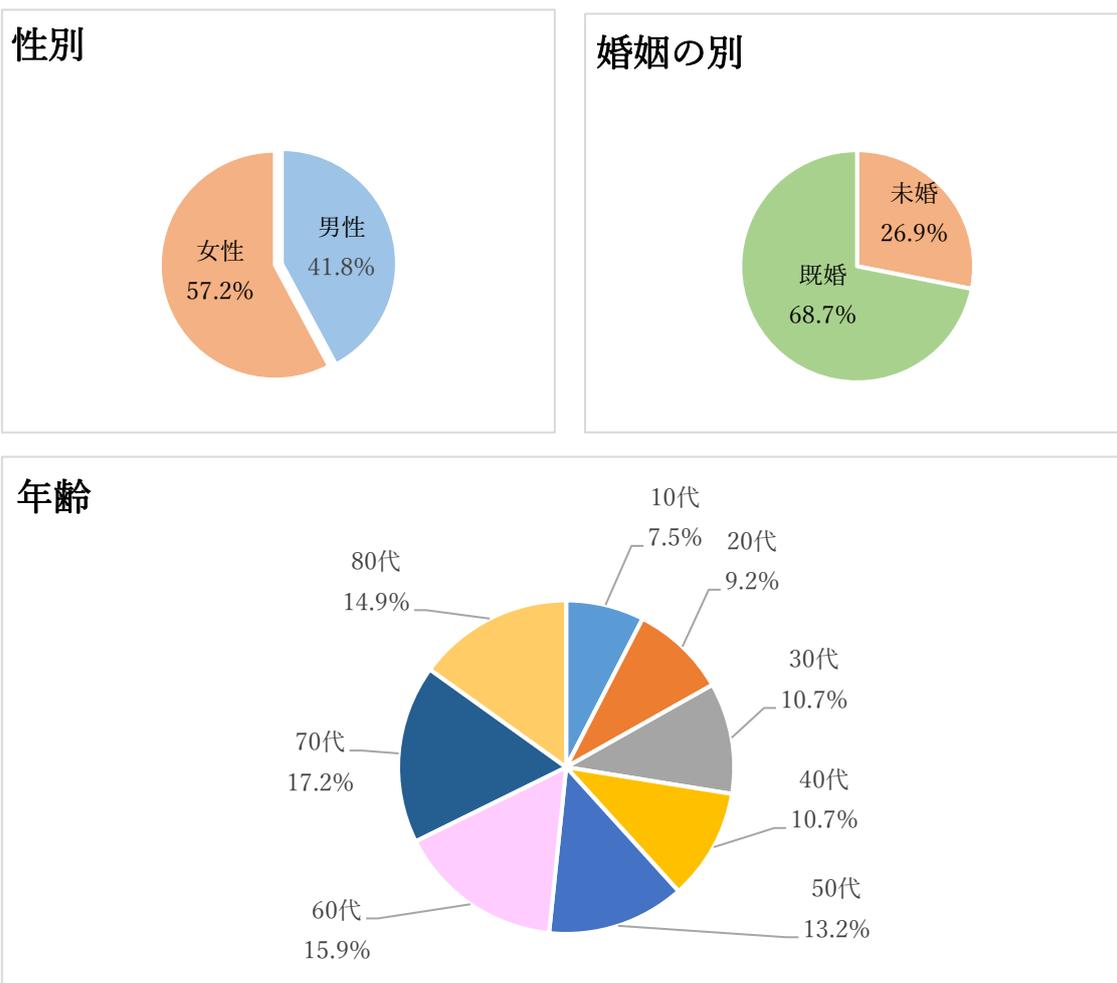


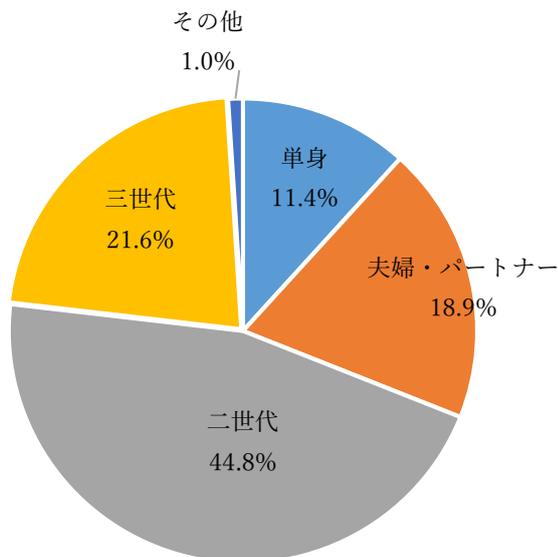
長井市中心市街地活性化に関する市民アンケート 調査結果

1. 対象者：1,000名（住民基本台帳から、16～89歳の方からの無作為抽出）
2. 調査期間：令和7年12月8日～令和8年1月16日
3. 調査方法：郵送による無記名アンケート
4. 回収率：40.5%（405名）
5. 調査項目および結果：以下のとおり

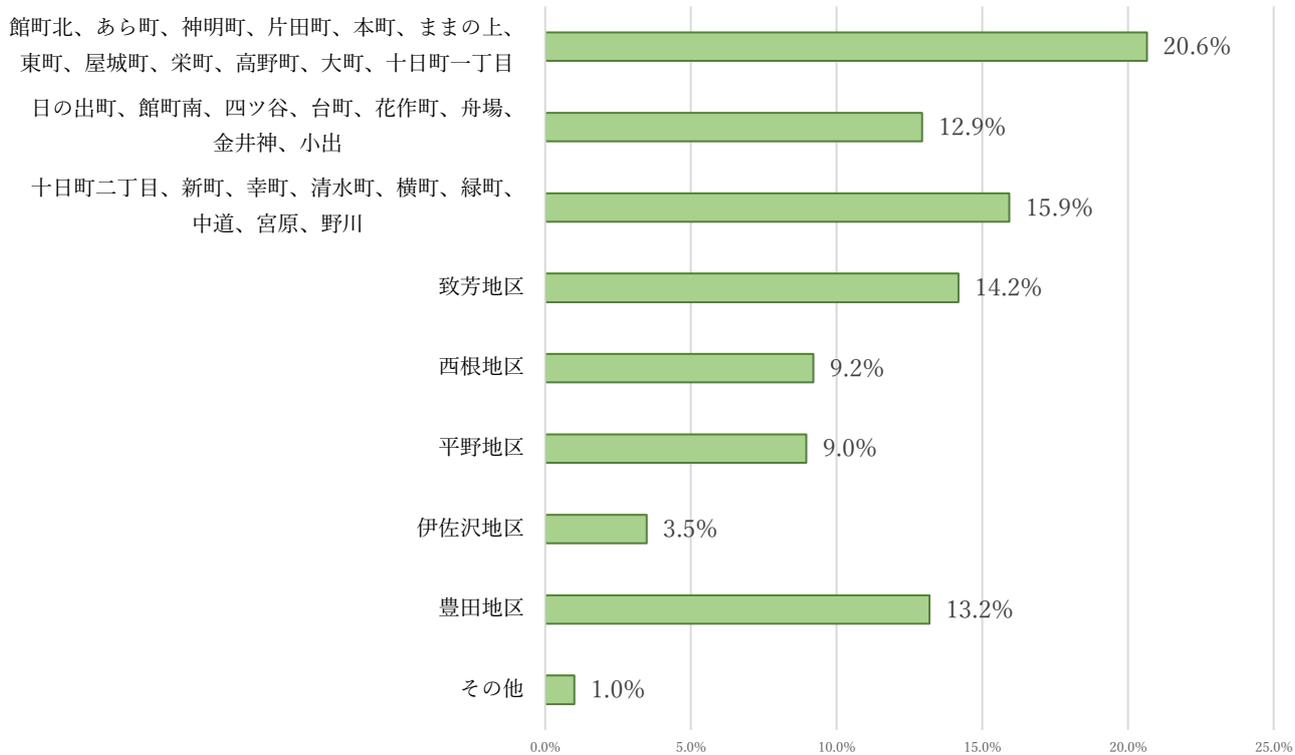
問1：回答者について



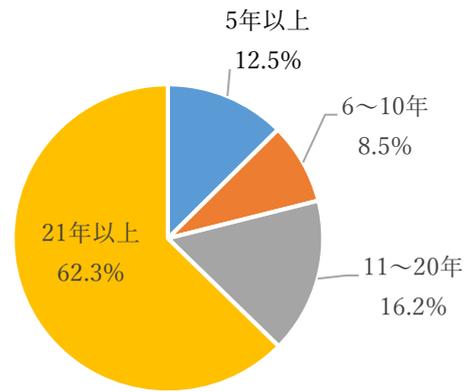
家族形態



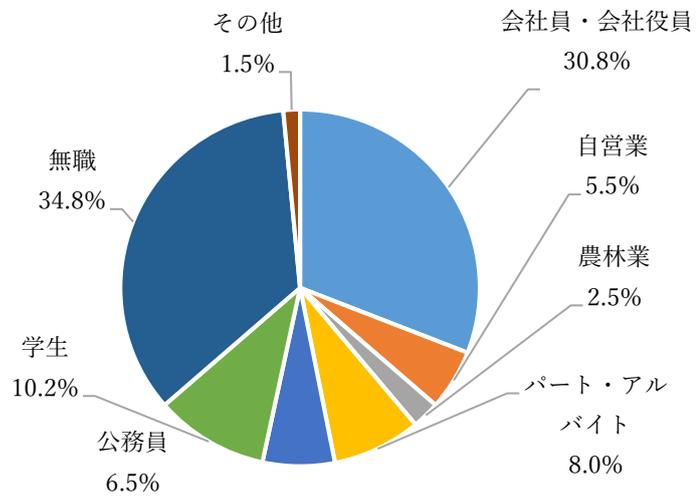
居住区域について



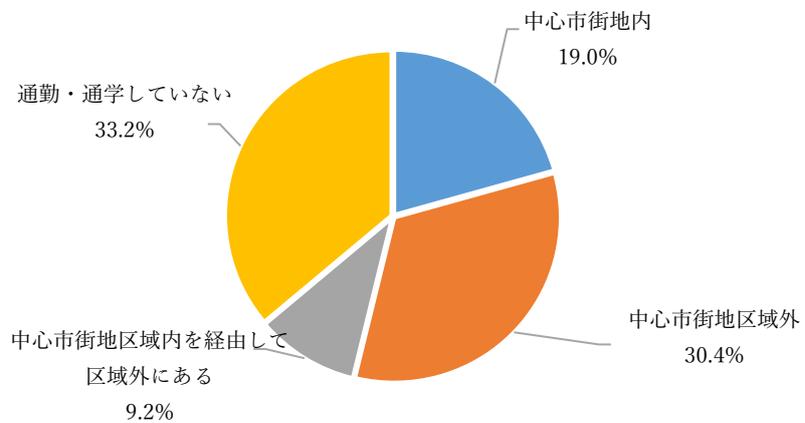
居住期間



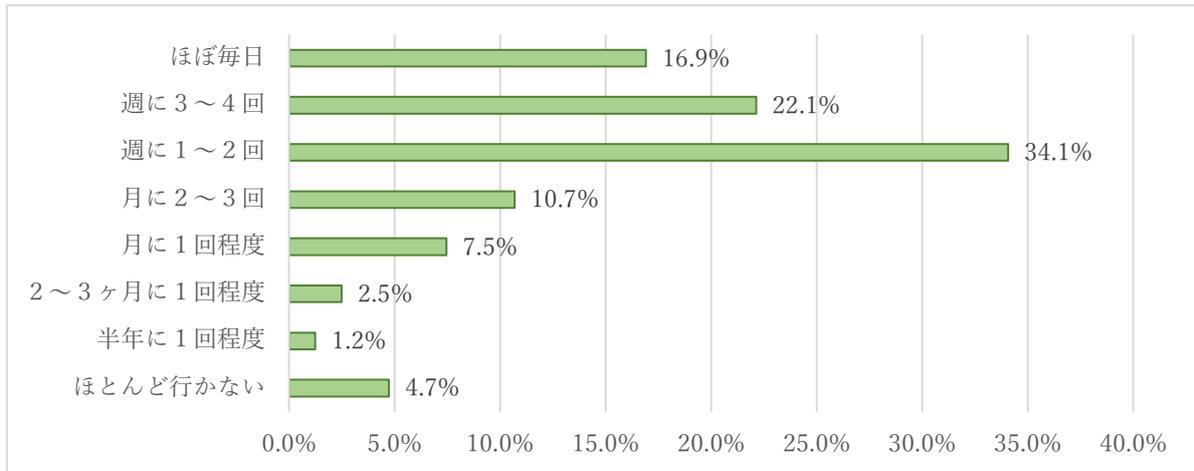
職業



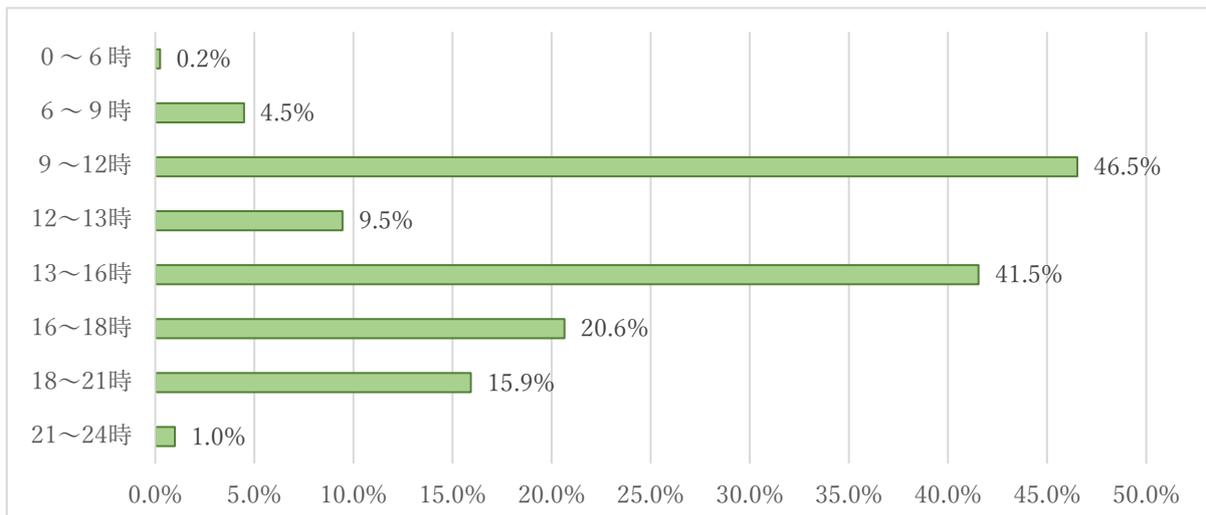
通勤・通学先



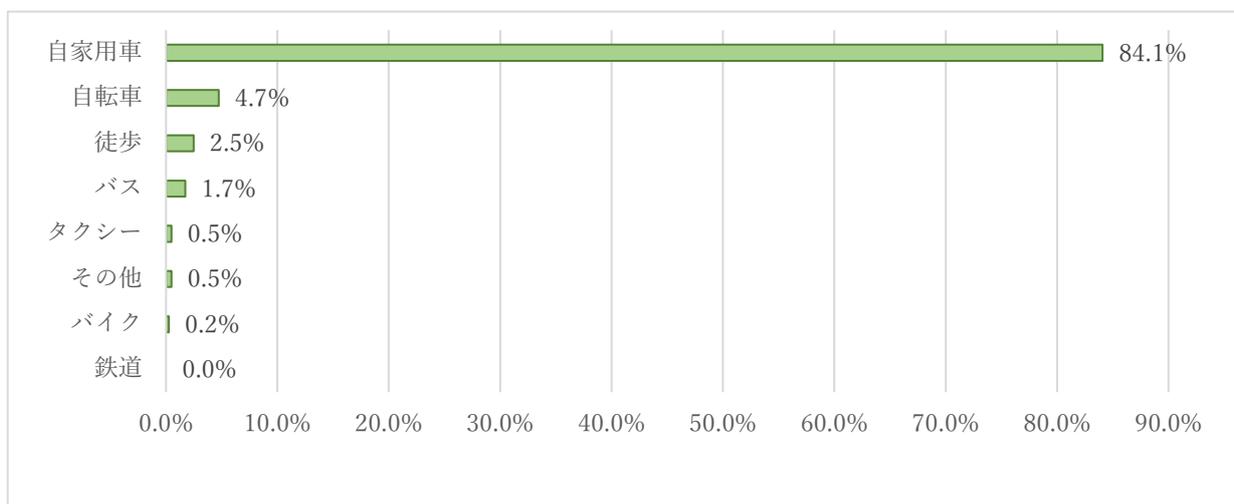
問 2：中心市街地に出かける頻度



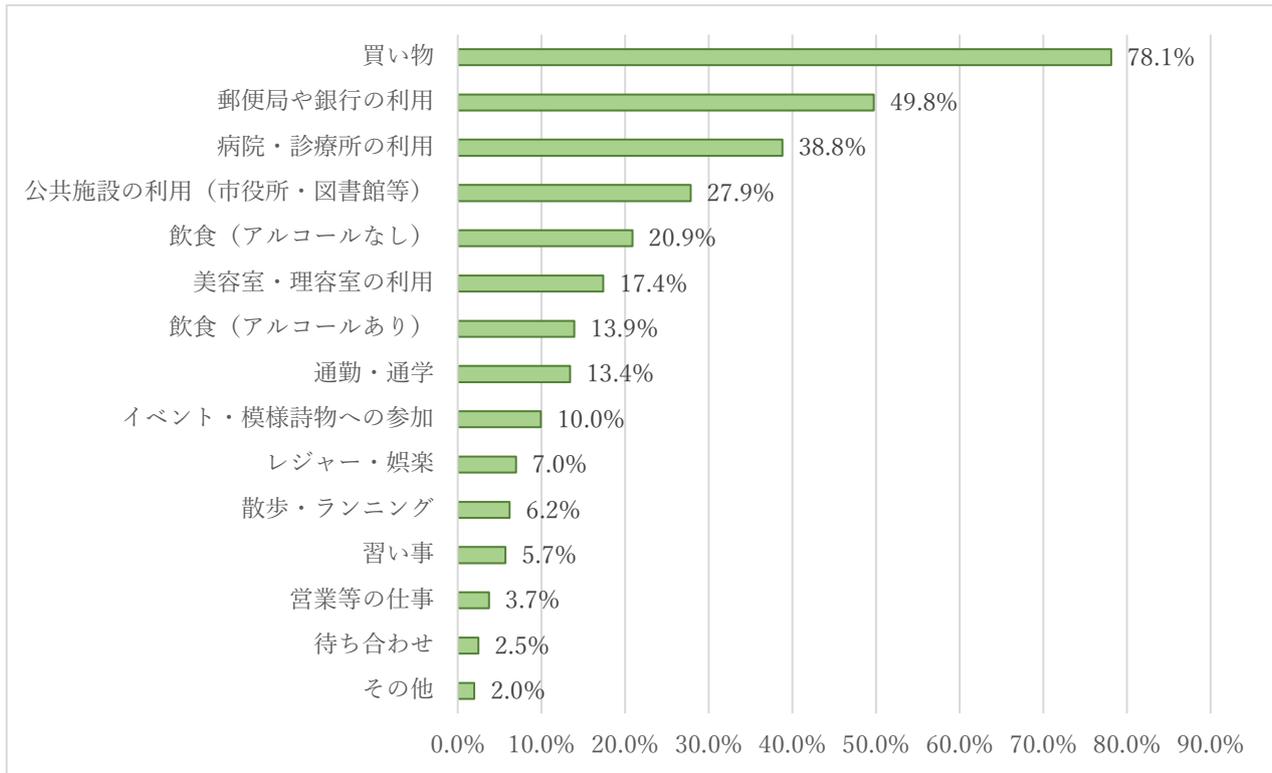
問 3：中心市街地に出かける時間帯



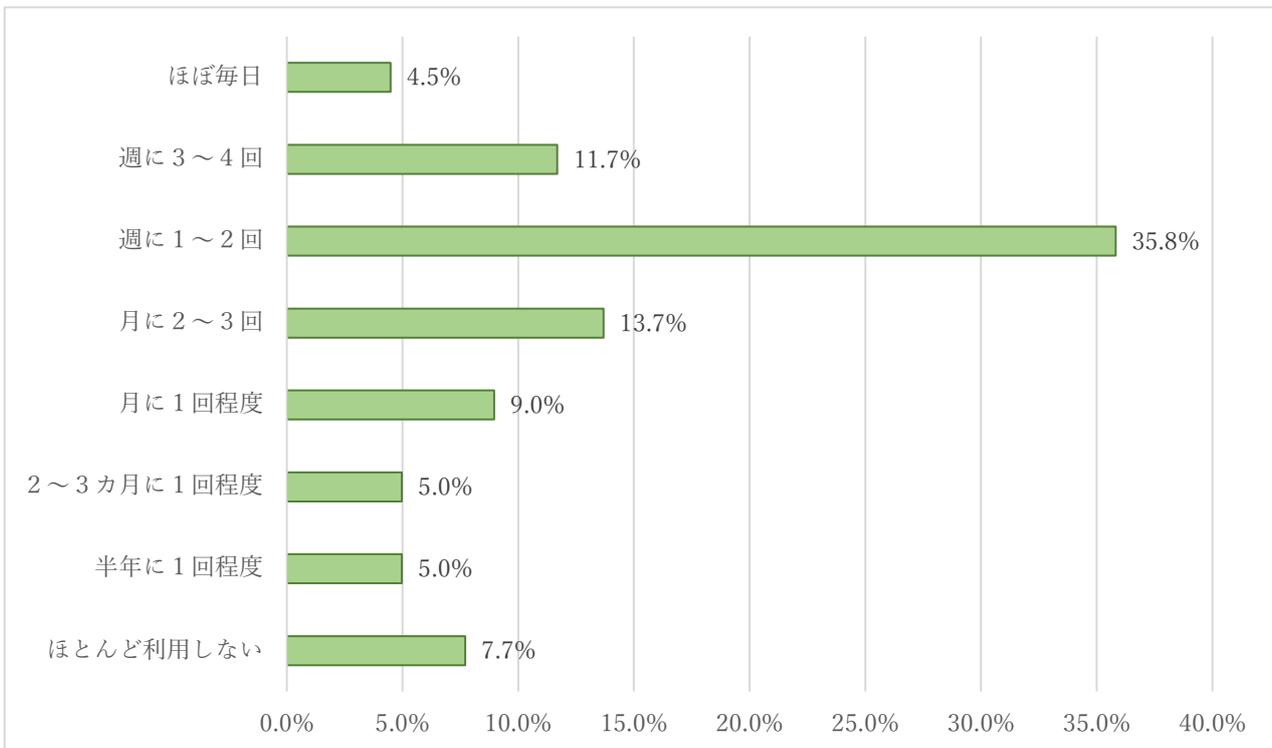
問 4：中心市街地へ行くとき利用する交通機関



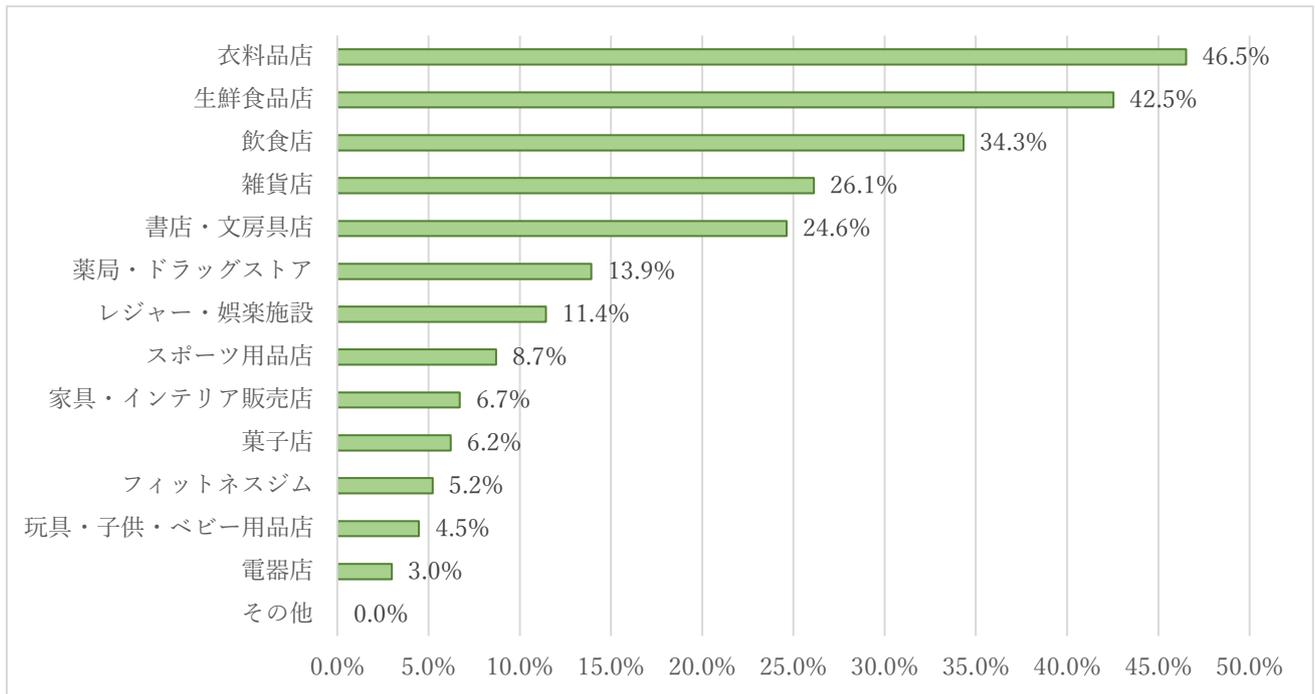
問 5：中心市街地へ出かける主な目的



問 6：中心市街地で複数のお店を回る頻度

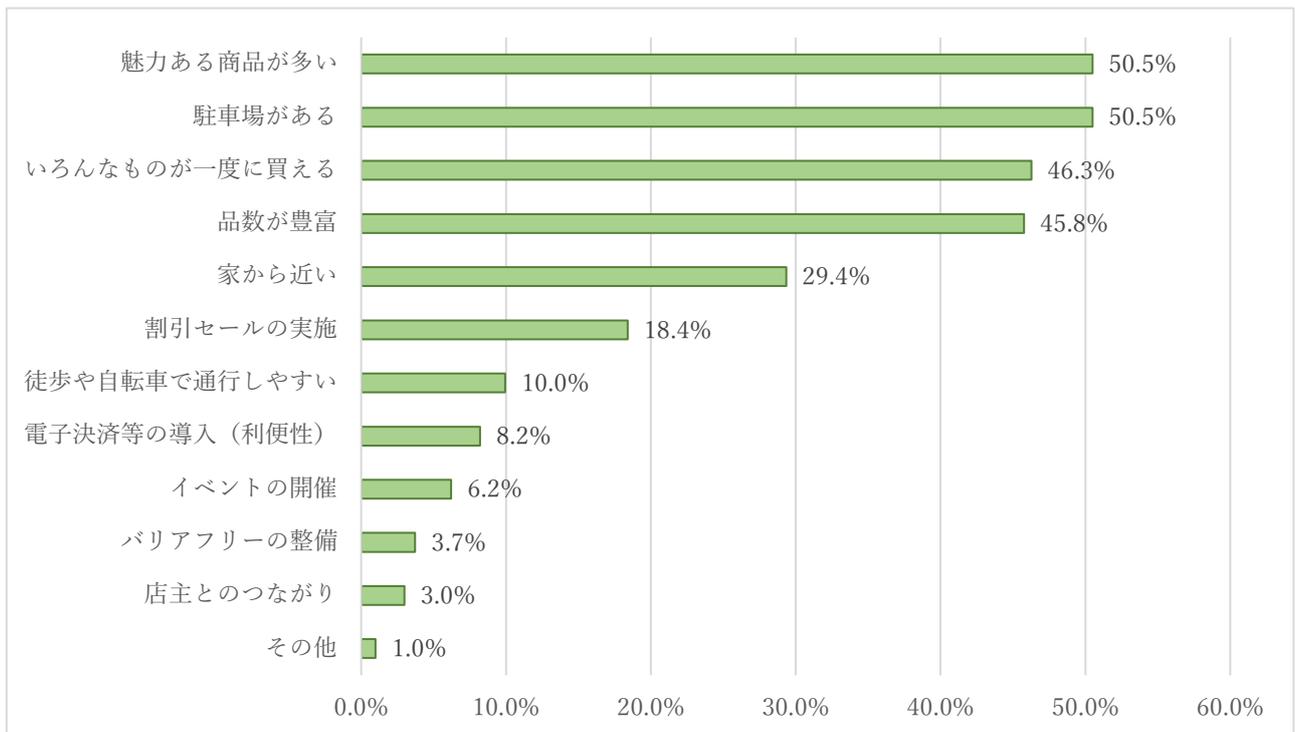


問7：中心市街地にあれば行きたいお店

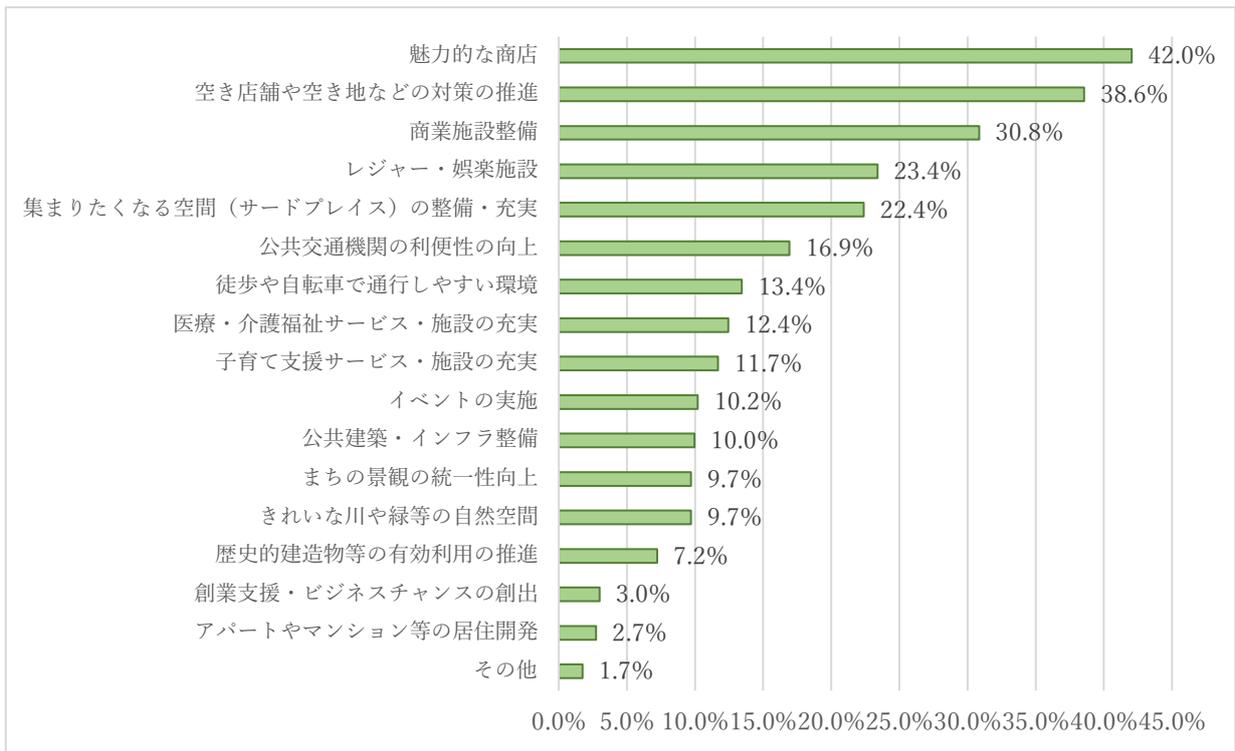


「その他」の例：業務スーパー、回転寿司、リユースショップ、ファストフード店、人が集える場所、回転寿司

問8：中心市街地で買い物をするために必要な条件

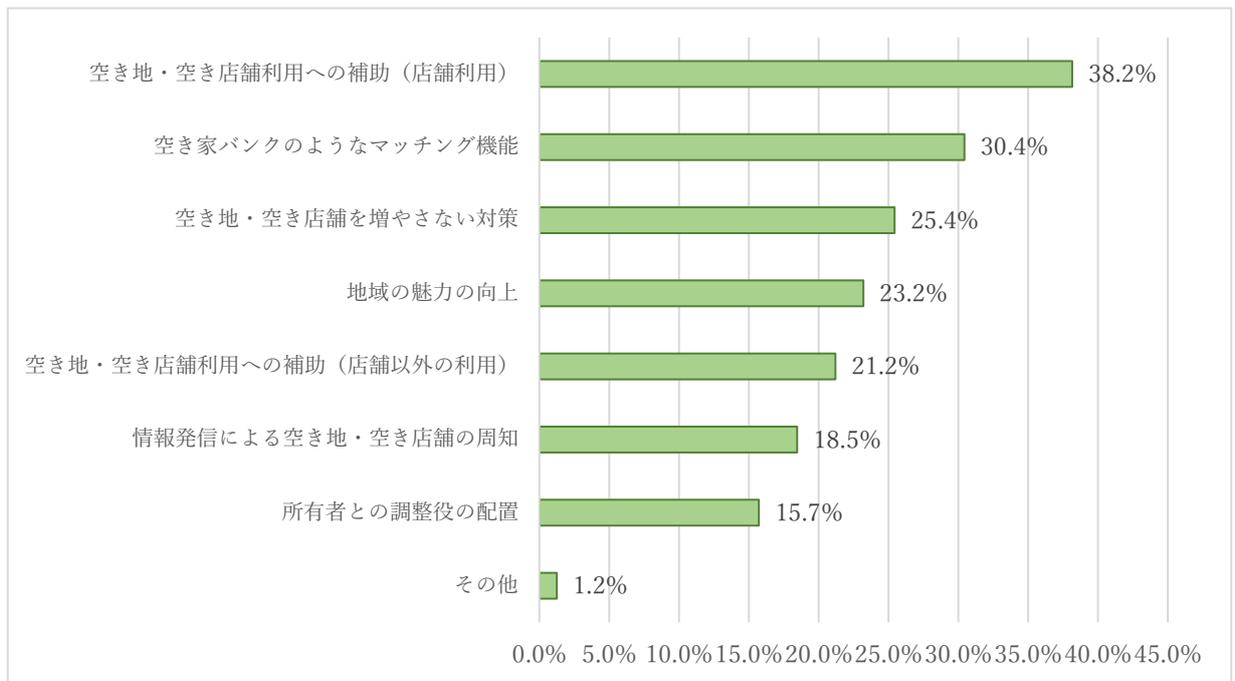


問9：中心市街地の魅力を高め、活性化していくために必要な取り組み



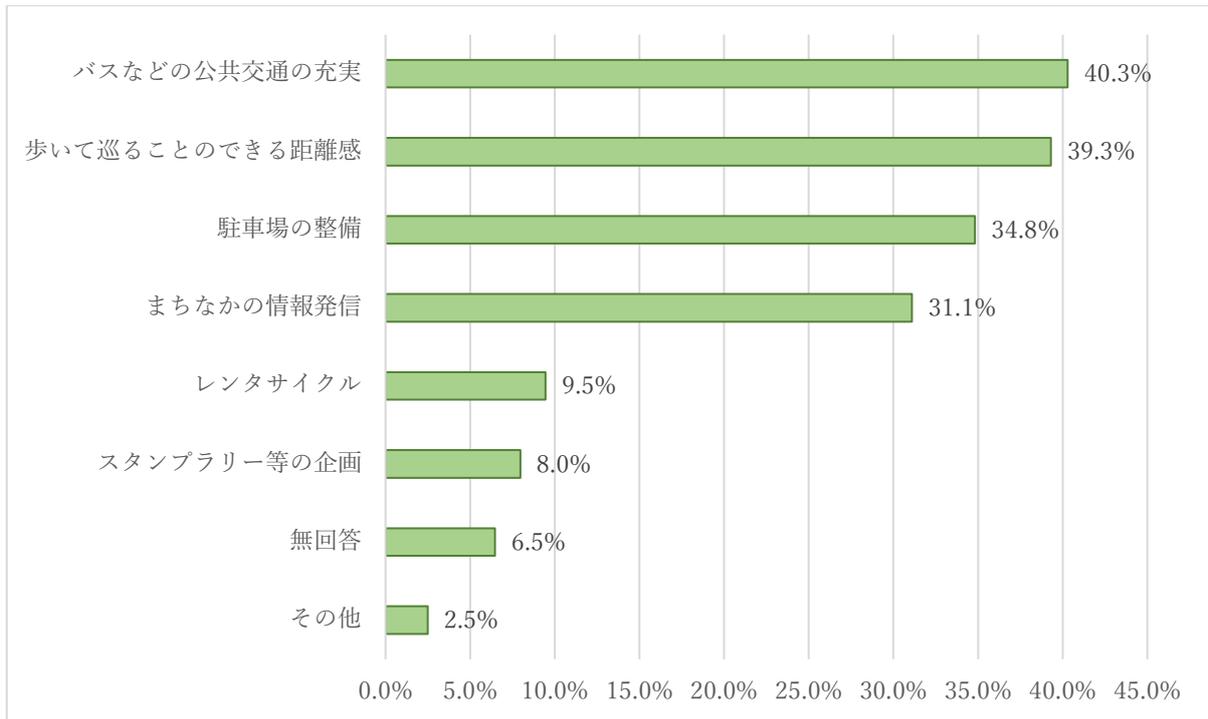
「その他」の例： 魅力的な職場、熊に怯えない環境、一店逸品運動

問10：空き地・空き店舗対策として有効なもの



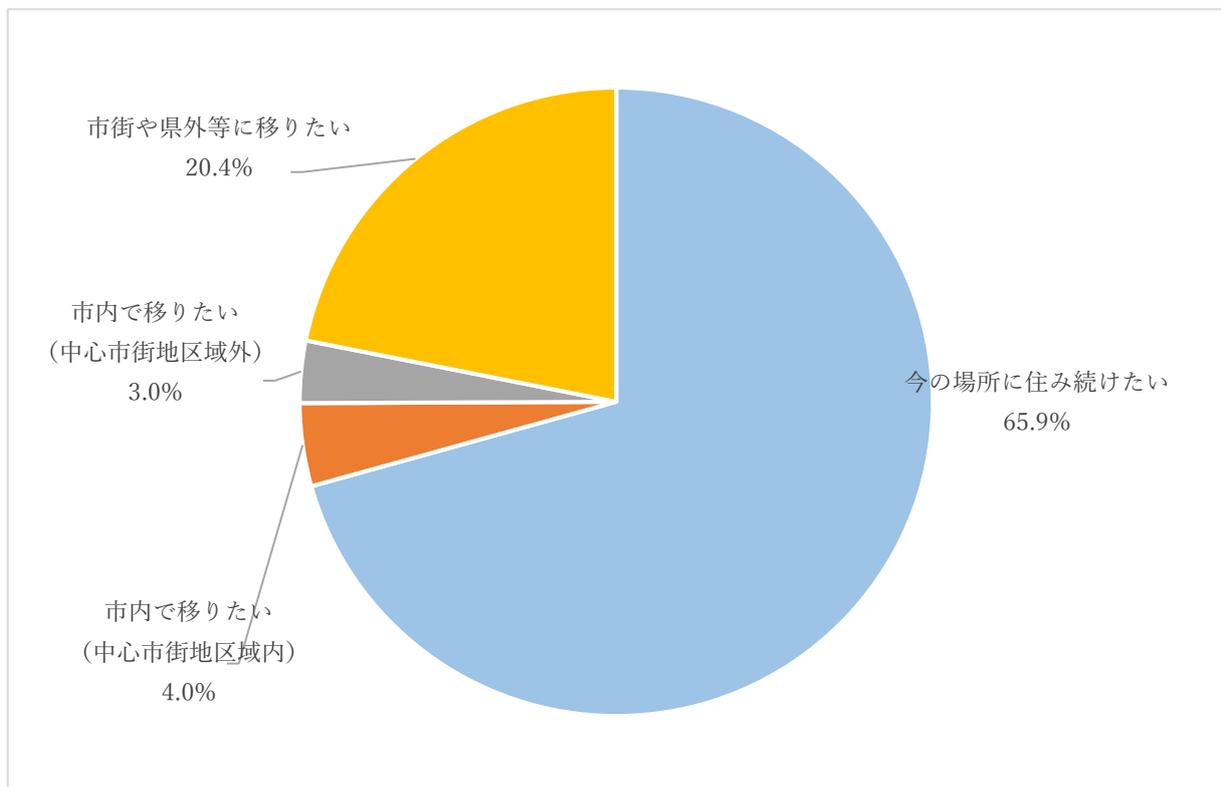
「その他」の例： 移住者とのマッチング、空き地の貸し出し

問 11：まちなかの回遊促進に有効なもの

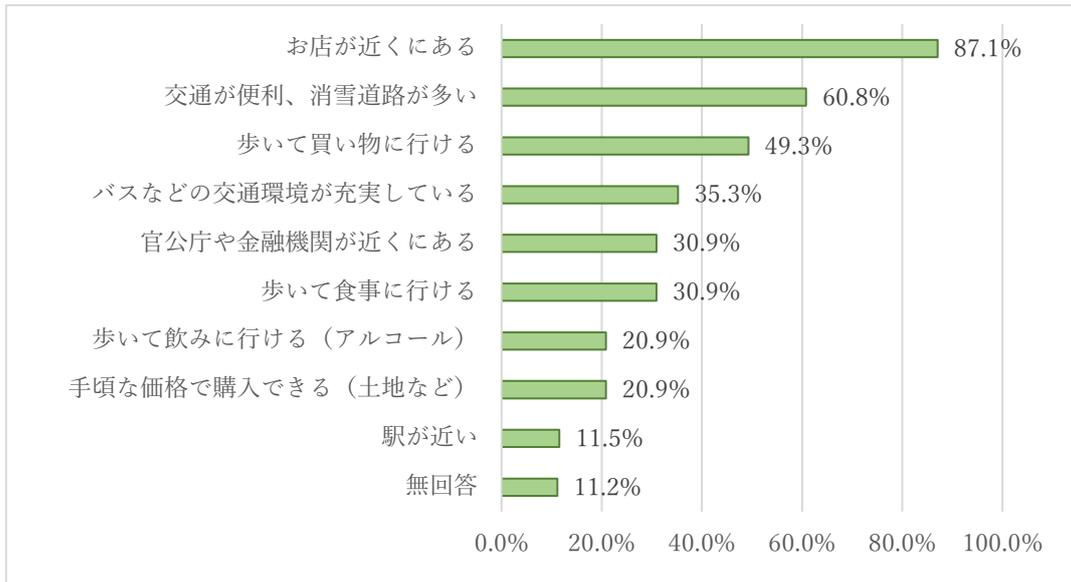


「その他」の例：公園や緑地帯の整備、商業施設の集約化、マップや SNS での情報発信
バザー等のイベント、除雪への対応と補助充当、子ども視点での取り組み

問 12：今後（約 10 年先）の居住について

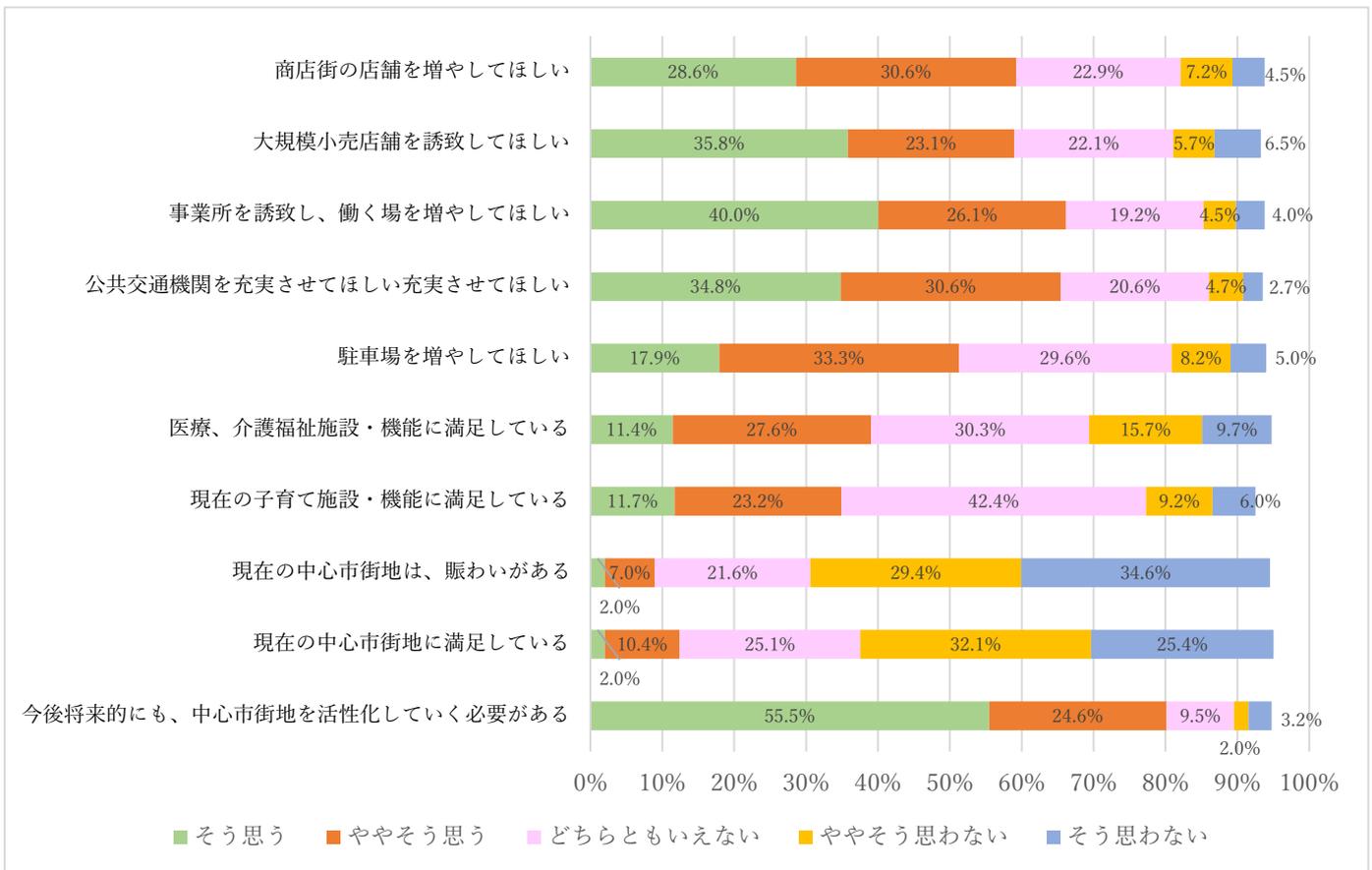


問 13：中心市街地にどのような魅力があると住みたいか



「その他」の例：医療機関の充実、レジャー施設や飲食店が多い、賃貸物件（安価・環境の良さ）、働き口が近くにある、人が集える空間

問 14：中心市街地へ向けての展望、現状への満足度について



その他中心市街地に関するご意見・要望等

回答数405件のうち、152件のご意見・要望等をいただきました。

○商業施設の誘致や整備に関すること (スーパーマーケット、ファストフード店、飲食店、衣料品店)	34件
○中心市街地の現状や更なる活性化に関すること	32件
○空き家や空き店舗、空き地の利活用に関すること	7件
○公共交通に関すること	9件
○様々な世代に目を向けたまちづくりに関すること	10件
○企業誘致や働く場所の確保に関すること	8件
○イベント(情報発信等)に関すること	6件
○その他	46件